

発色強化シーラー

旧商品名: INTENSIFIA™

発色強化シーラーは、強化剤とシーラーの究極の組み合わせです。自然石、石造およびその他の硬質な多孔質素材が深みのある色を長く留め、高品質な耐水性および耐油性成分で汚れを防ぎます。

主な用途

発色強化シーラーは、床、壁、被覆材、ファサード、調理台、パティオ、ガレージ、キッチン、楽しんで過ごす場所などさまざまな用途に適しています。この発色強化剤は、あらゆる種類の天然石、粘土、テラコッタタイル、敷石、レンガ、コンクリート、平滑仕上げコンクリート、テラゾ、彩瓦、テラコッタ、サルティエーヨタイルのようなさまざまな多孔質な素地表面に対応します。

発色強化シーラーは、屋内外の用途や住宅および商業ビルに適しています。

特長

- 色の深みを強化。
- 抜群の防汚性を実現する優れた耐油性・耐水性。ISO 10545-14 クラス 5 (最高の耐汚性)。24時間の水による持ち上げを98%以上抑制 (RILEM法)。
- 紫外線の当たる屋外でも長持ち。*発色強化シーラーが認定塗装業者により塗布された場合、耐水・耐油性を5年間保証します。強化具合は素材および場所が変わります。
- 使いやすい。シーラーを除去しなくても再強化できるよう、あとはいつでも清潔な表面にコーティングを行えます。
- 表面硬度および多孔質床材の濡れた場合のスリップ耐性を維持。
- 高アルカリ下でも、剥離・黄変・ひび割れ・気泡・破損がなく、コンクリート表面の粉化を軽減します。
- 通気性: 水蒸気を通すので、素材内部の水分の蓄積を防ぎます。

内容量

32液量オンス/.95L | 130832
1ガロン/3.79 L | 130832

使い方

1. 使用後の結果サンプルを見るため、必ず最初に目立たない狭い範囲で製品をテストし、硬化のため24時間置いてください。
2. 表面に汚れがなく乾燥し、ごみのないことを確認します。
3. 発色強化シーラーをペイントローラー、清潔なブラシまたはラムウールクロスで塗布します。周囲に本製品が付着しないようにしてください。
4. 本製品が表面に浸透するまで30分以上待ち、清潔で乾燥した白い布やタオルなどで過剰に残った分を完全に拭き取ります。これで化学反応が始まり、固まっていきます。過剰分はコーティング中の表面に残さないでください。
5. 硬化のために60分以上放置してから、手順3と4を繰り返します。使用目安量は20~250平方フィートあたり約1クオートです (2~25平方メートル)。吸収量により異なります。表面が非常に多孔な場合、高品質な防汚のためにコーティングが3回必要となる場合があります。
6. 塗布後8時間は表面に水分が付着しないように養生してください。完全に硬化させるには4週間かかります。
7. 用具の洗浄には、変性アルコールなどの塗料用シンナーをお使いください。

注: 発色強化シーラーは酸性の液体による腐食や表面の物理的な摩耗を防げません。強化度合いは、処理する素材の種類によって異なります。本製品をお使いになる前に、サンプルピースでのテストをおすすめします。ゆくゆくは摩耗、ひびおよび洗浄が強化およびシーリング性能に影響し、製品の再塗装が必要となります。一度使うと、処理された表面を元の外観に戻すことはできません。

VOC含有量

VOC (計測値): 100g/L未満

含有物

シラン

保証



* 本製品が認定塗装業者により弊社の書面指示通りに塗装され、塗装部位が弊社保証書記載の保守システムにより定期的に保守されている場合、5年間の性能保証が付いています。最寄りの認定塗装業者は、弊社ウェブサイトwww.stain-proof.comをご覧ください。



旧パッケージ



詳細情報、技術文書、活用のヒントと被覆ガイドについてはこのコードをスキャンするか、次のサイトをご覧ください:
STAIN-PROOF.COM



150 Dascomb Rd,
Andover, MA 01810
USA
1866 667 5119

30-32 Assembly Drive
Tullamarine, Vic, 3043
Australia
1800 786 617

注意

警告：可燃性の液体。目に対する刺激を引き起こす。**安全上の注意**：使用前に表示をお読みください。熱、高温の表面、火花、裸火、またその他発火源に近づけないこと。禁煙。保護手袋/保護服/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。子供の手の届かないところに保管すること。

応急処置

本製品が皮膚などに付着またはその懸念がある場合は、医師の診察を受けること。目に入った場合：数分間水で慎重に洗い流すこと。コンタクトレンズは外すこと。洗浄を続けます。目の刺激が収まらない場合：医学的な助言を求めるとは治療を行ってください。

保管方法

風通しの良い場所に保管してください。涼しい場所に保管してください。火災の場合：消火には、耐アルコール消火剤または通常の泡消火剤を使用してください。

輸送

品名：非危険物

製造国

世界各国から原材料を集めて米国で製造しています。

被覆ガイド

素地の種類	sq ft/qt**	m ² /L**
玄武岩 - 多孔質 (中国)	70	
玄武岩 - 高密度 (ヨーロッパ)	120	12
青石 (米国ボストン青石)	60	6
レンガ	60	6
現場打ちコンクリート - 平滑仕上げ	75	7
コンクリートブロック (プレス乾燥)	40	4
コンクリートブロック (化粧ブロック)	70	7
コーラルストーン	50	5
花崗岩 (焼き入れ)	60	6
研いだ花崗岩	80	8
花崗岩 (研磨済)	120	12
目地用グラウト	1000リニア フィート	305リニアメ ートル
研いだ石灰岩 - 高密度	70	7
研いだ石灰岩 - 多孔質	50	5
石灰岩 (研磨済)	100	10
研いだ大理石	100	10
研磨済み大理石	150	15
珪岩	100	10
サルティエヨタイル	50	5
砂岩 (インディアストーン、硬)	70	7
砂岩 (軟)	40	4
スレート - 黒	120	12
スレート	70	7
高密度テラコッタ	70	7
多孔質テラコッタ	50	5
テラゾ	100	10
研いだトラバーチン	70	7
研磨済みトラバーチン	100	10
彩瓦	55	5.5

**各素地の吸込率が異なるため、最小被膜率。供給元にご確認ください

高度な活用ガイドライン

1. 発色強化シーラーの硬化は、過剰な塗布分が完全に滑らかになるか、表面から拭き取られるまで始まりません
塗りすぎて表面に残った余剰分は、完全に除去することが重要です。

2. できあがりに斑やむらが出るため、含浸剤ですでに処理された表面には発色強化シーラーを使わないでください。

3. 均一な色調の強化の実現

ごくまれに非常に多孔質な素材で最初2回のコーティング後に仕上がりが斑やむらになることがあります。軽い3度目のコーティングが必要となる場合があります。白いパッドでバフ仕上げすると、製品を表面に浸透させ、均一な塗布に役立ちます。

4. 試験

発色強化シーラーは、塗布した翌日にはそれなりに効果を発揮しますが、処理を施した素材の中ですべてが硬化するには3~4週間かかります。シーラーが完全に硬化し最高の効果を発揮させるには、試験実施前に4週間の硬化期間をおくことが重要です。

5. 最適な防汚性を実現。

発色強化シーラーの効果がすぐに見えます。24時間の硬化後は処理された表面を濡らしても適度な撥水性と撥油性を発揮しますが、撥油性と撥水性を最大限発揮させるには、最大3週間かけて発色強化シーラーを完全に硬化させる必要があります。

6. 発色強化シーラーをご使用時の推奨ツール

- 発色強化シーラーは、ラムウール (羊革または合成) クロスまたは布で滑らかな表面にシーラーが表面に均一に広がるように塗布してください。研磨された表面へのスプレーはおすすめしません。
- より粗い表面には、ポンプスプレーをお使いください。スプレームストは周囲に黒い斑点となって残ることがあるのでご注意ください。

7. 周囲の保護のため、防水シート、ビニールシート、剥がしやすい塗装用テープまたはその他の適切な道具を使って、本製品が周囲に付着しないようにしてください。周囲に付着した場合は、すぐにアセトンを使用してその部分をこすり、発色強化シーラーを取り除いてください。

8. 発色強化シーラーの垂直面への使用

垂直面で本製品を一度に大量に塗布すると壁を流れ落ちるため、水平面よりも滞留時間が短くなります。製品を十分に浸透させるためには、十分な滞留時間が必要です。発色強化シーラーの垂直面への塗布は、多めで2回するのではなく少量を3~4回にわけてコーティングしてください。塗った部分が乾く前に次のコーティングを塗ってください (ぬれた状態で重ね塗り。塗布間隔は約10分)。防水シートまたはビニールシートを下に敷き、流れ落ちる本製品を受け止めます。



150 Dascomb Rd,
Andover, MA 01810
USA
1866 667 5119

30-32 Assembly Drive
Tullamarine, Vic, 3043
Australia
1800 786 617